



代々木公園 -バラの園-

令和6年度渋谷区一般会計補正予算、渋谷区本町区民施設条例などを可決

令和6年第2回臨時会は、4月17日に開かれ、渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例1件を可決しました。

令和6年第2回定例会は、6月3日から17日までの15日間開かれました。本会議では初日に2人の議員が、2日目には4人の議員がそれぞれ代表として一般質問を行い、3日目には7人の議員が個人として一般質問を行いました。

今定例会では、初日に渋谷区名誉区民の選定に同意、3日目に議員派遣を決定しました。最終日には、渋谷

区本町区民施設条例、渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例の一部を改正する条例など条例9件、令和6年度一般会計補正予算1件、玉川上水旧水路緑道再整備工事など契約2件、指定管理者の指定1件、協定の変更などその他2件を原案のとおり可決、請願1件を採択、意見書1件を決定しました。

また、令和5年度一般会計予算繰越明許費の繰越しの報告1件、専決処分の報告4件、土地開発公社、サービス公社、観光協会、文化・芸術振興財団及び都市整備公社の経営状況の報告5件を聴取しました。

次回定例会のお知らせ

●令和6年第3回定例会は、9月17日から開かれる予定です

令和5年度各会計歳入歳出決算が審査されます。

本会議は、通常、初日と2日目、3日目に一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。

本会議ライブ中継のご案内

●令和6年第2回区議会定例会より、本会議のライブ中継を開始しました

本会議の様子を、ご自宅のパソコンやスマートフォン等から専用のWebサイトでご覧いただけます。

このサイトでは、本会議の録画中継も配信していますので、是非ご視聴ください。



「渋谷区議会 議会中継」アクセス方法

渋谷区議会ホームページ内の「議会中継・会議録」から「会議名から選ぶ」をクリック

会議一覧より会議名を選択→再生ボタンを押すとライブ中継を視聴できます。



※議員名右上の二次元コードを読み込むと、各議員の質問の模様を録画映像でご覧いただけます。

一般質問(代表)

区民の安全・安心、施設運営について等7点を伺う



自由民主党 松本 翔 議員



区民の安全・安心について

問 ①渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例改正の迷惑路上飲酒への効果は。②イベント時路上飲酒の扱いは。③渋谷駅周辺にごみ箱設置を。④防災キャラ



▷渋谷駅周辺のごみの様子

バンで防災グッズ販売とハチペイ決済を。⑤子育て世代が災害時に参画する仕組みを。⑥他自治体との災害時相互支援協定締結の進捗は。⑦民間事業者と協力し熱中症対策を。⑧クールシェアスポットの一層の周知を。⑨マイナナンバー普及拡大の取組を。⑩保険証等との一体化の対応は。

区長 ①法的根拠に基づく注意指導等により弊害解消に向かうと考える。②期日、時間帯、区域を指定し制限解除。③エリアマネジメントの考え方も取り入れ検討。④準備中。⑤防災アプリのチャット機能で災害情報伝達やイベント情報共有。⑥締結に向け調整中。⑦協力を要請。⑧グループマップ上にクールシェアスポット登録。⑨4月末時点で普及率全国平均以下。全庁横断的にプロジェクトチームを設置し活用検討。⑩偽造対策にシステム導入検討。専用端末でマイナ保険証利用登録支援。オンライン手続支援窓口設置。

問 ①公共施設指定管理の意義は。②千駄ヶ谷区民複合施設の反響と今後は。③渋谷本町学園第二グラウンド複合施設の展望と地域活動の支援は。④宮下公園駐車場利用状況と利用拡大の取組は。⑤玉川上水旧水路緑道再整備の今後の展開、全体費用、住民説明は。

区長 ①効率性とサービスの質を向上させる。②大きなトラブルなく、今後も地域に根差した施設運営に取り組み。③施設の魅力や活用方法等を発信。支援の仕組みを整備して地域に愛される施設に。④昨年4月比約9%増。近隣店舗と提携サービス拡大、支払

手段の多様化等検討。⑤対話の機会の拡充と情報の積極的な発信。費用約110億円。夏頃に工事説明会開催。

施設運営について

問 ①ハワイ州ホノルル市、ペルー共和国リマ市ミラフローレス区姉妹都市協定締結後の施策は。②白根記念郷土博物館・文学館リニューアルは。

区長 ①文化や教育、スポーツ等の交流、経済や産業振興など様々な連携を進める。②令和8年度のオープンに向け魅力ある渋谷らしい博物館に。

問 ①中学校部活動地域移行の総括と今後は。②渋谷区スポーツ協会の進め方は。③東京2025デフリンピックと東京世界陸上の機運醸成は。

区長 ①生徒・保護者、教職員から高い評価。今年度モデル校を4校に拡充。②「総合型地域クラブ」実現を目指す。③デフスポーツの展示会や学校での体験教室を実施。区のスポート推進と相乗効果が得られるよう関係者と連携。

産業観光と文化振興について

問 ①敬老金事業変更の反響は。②民生委員の処遇改善を。③フレイル測定会の進め方は。④介護予防事業整理と周知は。

区長 ①民生委員の負担軽減へのご理解や新見守り事業への期待、事業再開を喜ぶ民生委員の声など。②活動費増額検討。③各所で11回開催。高齢者が楽しみながら参加できるように調整中。④ガイドブックの内容更新、配布場所拡大。

問 ①教育長就任にあたり意気込みは。②学校建て替え後のプール設置の在り方は。③青山キャンパスのスクールバスや自転車通学は。目指す教育環境と周知は。④放課後クラブの事業者選定、DX推進プログラム拡充は。長期休暇の配食サービスや給食提供は。

区長 ②最新事例を研究し個別建築条件等に応じ設置検討。教育長 ①子供たち、教員、保護者、地域とともに挑戦し、探究し、ちがいをいかし合える未来の学校を実現。③通学のアンケート実施。未来の学校を先取りした教育環境を広報紙や学校公開、説明会等で周知。④新たな視点で事業者を見極める。システム化を推進。種目増などプログラムを拡充。複数事業者と連携し、豊富なメニューの検討や事例研究し昼食提供に取り組み。

問 ①第3期渋谷区子ども

子育て支援について

子育て支援について

教育について

問 ①教育長就任にあたり意気込みは。②学校建て替え後のプール設置の在り方は。③青山キャンパスのスクールバスや自転車通学は。目指す教育環境と周知は。④放課後クラブの事業者選定、DX推進プログラム拡充は。長期休暇の配食サービスや給食提供は。

区長 ②最新事例を研究し個別建築条件等に応じ設置検討。教育長 ①子供たち、教員、保護者、地域とともに挑戦し、探究し、ちがいをいかし合える未来の学校を実現。③通学のアンケート実施。未来の学校を先取りした教育環境を広報紙や学校公開、説明会等で周知。④新たな視点で事業者を見極める。システム化を推進。種目増などプログラムを拡充。複数事業者と連携し、豊富なメニューの検討や事例研究し昼食提供に取り組み。

問 ①住民が反対するテラゾ材ではない園路素材へ再検討を。②緑道全体で低木をどれほど撤去するか。③笹塚、大山、幡ヶ谷緑道の再整備後の管理運営主体は。同じく西原、初台、代々木各緑道は。④参宮橋区民菜園が事業終了した経緯は。恵比寿区民菜園跡地で1・2億円も使ってビニ

ルハウスを設置する理由は。⑤農園区間の着工前に、仮設ファームの実証評価を公開して是非を議論すべき。いつ行うか。⑥ベンチが15基で6240万円と高額な理由は。区長 ①別の舗装材にする予定はない。②低木は多くを入れ替える。③区立公園として本区が管理し、指定管理者制度の導入も検討。④参宮橋は運営が困難となった。恵比寿は区民が食の循環を体験するため。⑤ここでは言えない。⑥汎用品ではないため、一般的な価格と単純比較は難しい。

問 ①福祉避難所の人材確保は。②シブヤ・アロープロジェクトの外国人作品が短期間で撤去された理由は。経費は。区長 ①福祉事業者と災害協定を整備。②アローが劣化した。経費は把握していない。

問 ①知的・精神障がい児の日中預かりサービス利用者として移動支援事業者へ補助拡大を。②知的障がい者への情報保障への考えは。③インクルーシブリサーチなどの成果を区政にどうフィードバックしているか。④終活支援は今や行政の責務だ。事業取組の展望を。区長 ①新たな給付や補助はしない。②誰もが必要な情報を得て意思疎通を図ることができるよう取り組む。③「渋谷駅周辺地区バリアフリー基本構想」の推進や防災施策に適宜参考。④社会福祉協議会と課題を共有し検討を進める。

緑道再整備、防災、福祉、子育てについて等6点を伺う



立憲・国民 増田 洋紀 議員



玉川上水旧水路緑道再整備

問 ①住民が反対するテラゾ材ではない園路素材へ再検討を。②緑道全体で低木をどれほど撤去するか。③笹塚、大山、幡ヶ谷緑道の再整備後の管理運営主体は。同じく西原、初台、代々木各緑道は。④参宮橋区民菜園が事業終了した経緯は。恵比寿区民菜園跡地で1・2億円も使ってビニ

ルハウスを設置する理由は。⑤農園区間の着工前に、仮設ファームの実証評価を公開して是非を議論すべき。いつ行うか。⑥ベンチが15基で6240万円と高額な理由は。区長 ①別の舗装材にする予定はない。②低木は多くを入れ替える。③区立公園として本区が管理し、指定管理者制度の導入も検討。④参宮橋は運営が困難となった。恵比寿は区民が食の循環を体験するため。⑤ここでは言えない。⑥汎用品ではないため、一般的な価格と単純比較は難しい。

問 ①福祉避難所の人材確保は。②シブヤ・アロープロジェクトの外国人作品が短期間で撤去された理由は。経費は。区長 ①福祉事業者と災害協定を整備。②アローが劣化した。経費は把握していない。

問 ①知的・精神障がい児の日中預かりサービス利用者として移動支援事業者へ補助拡大を。②知的障がい者への情報保障への考えは。③インクルーシブリサーチなどの成果を区政にどうフィードバックしているか。④終活支援は今や行政の責務だ。事業取組の展望を。区長 ①新たな給付や補助はしない。②誰もが必要な情報を得て意思疎通を図ることができるよう取り組む。③「渋谷駅周辺地区バリアフリー基本構想」の推進や防災施策に適宜参考。④社会福祉協議会と課題を共有し検討を進める。

問 ①未就学児のいじめに関する実態調査を。②教室の机

防災について

問 ①福祉避難所の人材確保は。②シブヤ・アロープロジェクトの外国人作品が短期間で撤去された理由は。経費は。区長 ①福祉事業者と災害協定を整備。②アローが劣化した。経費は把握していない。

問 ①知的・精神障がい児の日中預かりサービス利用者として移動支援事業者へ補助拡大を。②知的障がい者への情報保障への考えは。③インクルーシブリサーチなどの成果を区政にどうフィードバックしているか。④終活支援は今や行政の責務だ。事業取組の展望を。区長 ①新たな給付や補助はしない。②誰もが必要な情報を得て意思疎通を図ることができるよう取り組む。③「渋谷駅周辺地区バリアフリー基本構想」の推進や防災施策に適宜参考。④社会福祉協議会と課題を共有し検討を進める。

問 ①未就学児のいじめに関する実態調査を。②教室の机

子育て・教育について

子育て・教育について

熱中症対策について

問 ①代々木山谷小工事中の放課後クラブの環境は。②クーリングシェルトの見込み。区長 ②民間施設に協力要請。教育長 ①冷房が完備された教室での活動となる。

問 組織改革を進めるべき。外部相談窓口の設置の進捗は。区長 プロジェクトチームを立ち上げた。具体的に検討。

問 路上禁酒通年化の実効性の担保は。迷惑路上飲酒ゼロ宣言は全区域が対象か。②公園の赤非常ボタンの周知とわかりやすい表示を。防犯カメラの増設を。③自宅避難体験の呼び掛けを。④災害時の栄養管理は重要、非常食での

安全・安心施策、まちづくり、教育等7点について伺う



シブヤ笑顔 岡田 麻理 議員



安全・安心施策について

問 路上禁酒通年化の実効性の担保は。迷惑路上飲酒ゼロ宣言は全区域が対象か。②公園の赤非常ボタンの周知とわかりやすい表示を。防犯カメラの増設を。③自宅避難体験の呼び掛けを。④災害時の栄養管理は重要、非常食での



△区立公園124か所に設置されている防犯用の赤非常ボタン

道事業者等に申し入れる。③研究者と区の課題を解決する事業創出など連携を図りたい。地域経済への波及効果や区立小中学校との連携などを想定。情報提供に努める。④多言語対応も検討。⑤今後研究する。

教育について

問 ①教育展示会E D I Xに登場し今後の教育をどう考えるのか。②自閉症・情緒障がい特別支援学級新設の進捗は。教育長 ①シブヤ未来科の充実など、未来の学校を目指す。②小学校1校に設置予定、令和7年4月開校を目指す。

子育て支援について

問 保育施設の空き園児室を利用し、放課後クラブや一時保育等の活用を。都のベビースタター制度活用の再検討を。区長 施設の有効活用、制度の活用は検討していく。

高齢者福祉について

問 孤独死対策のために在宅ケアや看取りなどの専門家の講演会開催を。A C P(人生会議)作成のサポートを。区長 社会福祉協議会で開催に向け調整。終活支援事業と連携を図り調査研究を進める。

生きづらさを抱えた人々への支援について

問 ①大人の発達障がい支援拠点窓口の設置を。②自殺未遂者のケアの継続的支援を。区長 ①効果的なサービス研究。②連携含め今後検討。

区民サービスについて

問 ①デジタル活用支援員やシルバー人材会員の時給引上げを。②リサイクル・リユース施設一覧を作成し周知を。

土のリサイクルを。③お金の相談を広聴相談で行っては。区長 ①適正な水準を検討。②案内を改善する。再生利用する方法の案内など検討。③区民相談窓口の充実を検討。

用語解説 ※E D I X = Educational Solutions EXPO。教育ITソリューション EXPOの略称。

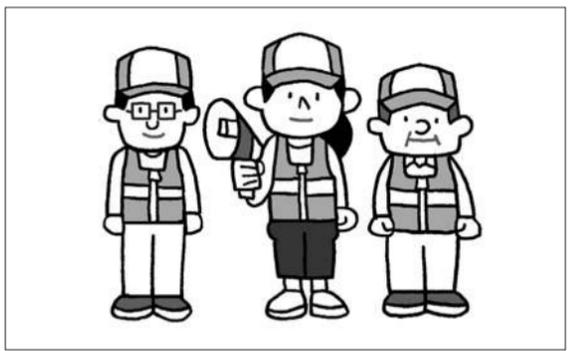
防災、教育、福祉、健康について等を伺う

Portrait of 近藤 順子 議員 (Member of the Public Party) with a QR code.

防災について

問 ①渋谷防災キャラバンを地区防災訓練とし、毎年全地区で実施を。若い世代が共助に関心を持てる取組を。②福祉避難所開設の進捗は。避難行動要支援者名簿・個別避難計画の前進、また課題は。福祉従事者に防災勉強会や助言するための支援情報の提供を。③小学校保護者引渡し訓練は町会等と連携を。④新たに建設の施設等にも停電対策を。区長 ①全11か所での開催を目指し検討。自主防災組織の方々と参加者が共に訓練できるメニューを検討。②合同訓

△地域の防災力向上を目指すイメージ図



教育について

問 ①5年度に中学2年生が受けた専門家を活用したがん教育授業の教育長の所見を。②がん教育授業に保護者も参観を。③学校建て替え中も地域団体の事業継続支援を。④地区体育会への支援も検討を。区長 ④振興団体が担ってきた地域の活動を引き続き支援。教育長 ①自他の健康と命の大切さを学べて有効、今後もしっかり教育の推進に努める。②保護者が参観できるよう学校に伝える。③区の支援、地域への依頼を明確にするなど丁寧に説明していく。

福祉について

問 ①障がい者の相談支援体制が整備され、その実績、今後の強化の検討や課題は。相談窓口の説明、外壁や入口表示の工夫を。②認知症サイトの具体的内容とイメージは。区ニュースやSNS、案内掲示で周知を。行方不明対応事業の小型GPS貸与事業と日常生活賠償保障付帯サービスとは。認知症サポーター養成講座の対象を広げ、連携を学べる場に。③ICT機器など活用した実証事業の内容は。区長 ①相談は昨年1年間で約千件。属性や世代を問わず受け止める体制づくりに取り組む。職員の業務負担が課題で、業務効率化に向け検討。相談窓口の周知を進め、案内掲示を見直す。②不安を安心に変える、温かさにあふれたサイト。広報媒体、施設掲示ほかイベントなど検討。GPSで早期発見、安全確保につながるもの。破損や事故に備

環境政策について

問 派遣職員の被災地業務で災害廃棄物処理計画にいかせる知見は。災害廃棄物の搬送先などのような連携を検討か。区長 搬入ルールが異なり再分別が必要、公費解体手続が進まないなど課題あり、この経験を踏まえ、より実践的な活動にいかす。東京二十三区

健康について

問 ①無痛MRI乳がん検診を選択でき、かつ検査費用の一部助成を。来年3月期限の子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種を再度個別勧奨と周知を。HPVワクチン男性接種も個別勧奨を。②このころのケアが必要な人の支援として、新規事業の具体的内容は。健康推進部長 ①国の指針にないため導入・助成は現時点で考えていない。今年度初めに郵送で注意喚起を行い、夏休み前に改めて周知する。男性のHPVワクチンは任意で、個別勧奨の考えはないが、定期予防接種勧奨時の案内に併記するなど周知。②アウトリーチ事業は、病識がない人の自宅に向き、治療につなげる生活ができるよう支援、入院訪問支援事業は、家族等がいない医療保護入院者の病院を訪問し社会復帰を支援、心のサポーター養成事業は、精神疾患への知識と理解を育成し、地域受入れにつなげる事業。

防災、健康、教育、福祉、防犯について伺う

Portrait of 太田 真也 議員 (Member of the Shinsei Party) with a QR code.

防災について

問 ①全国に先駆け、移動式で停電時の対応も可能な浄水器の設置を。②大規模通信障害の発生に備えスターリンクやP2P、UWBの周知と準備を。③防災課の職員へ優先してドローン免許の取得を提案したが、その後はいかがか。区長 ①今後の研究課題とする。②移動型の防災行政無線を配備し情報共有体制を整えている。周知は課題を確認し必要な情報を提供。③今年度の国家資格取得に向け準備中。

健康について

問 健康被害から区民を守るための措置としてワクチン接種記録を長期保存しては。区長 予防接種法施行規則に基づき運用しているが、国の動向を十分注視し保存期間の設定及び方法について検討。

教育について

問 平日に登校せず、家族と一緒に校外学習を行うラーニングセッション。子どもたちが知識の幅を広げ自主性や主体性を伸ばし、家族との絆を深める



△青色防犯灯付きパトロール車(ハチパト)

制度について教育長の見解を。教育長 現時点でラーケーシヨンを導入する考えはないが、引き続き保護者のニーズなども伺いつつ、先行して取り組む自治体の状況等を注視する。

福祉について 誰一人取り残さない包摂的な社会を目指し、スタディクーポンの利用の枠を広げて、更に多くの子どもの夢を応援できるように要望するが、区長の見解を。

区長 スタディクーポン事業は引き続き推進するが、拡大は精査が必要のため、今後の研究課題とする。

防犯について

問 ①ハチパトからの監視と路上で人による監視では、客引き、スカウト行為にどのような効果があるか。②恵比寿駅周辺での徒歩パトロール配置を検討していただきたいが、いかがか。③今後、関係各所との連携を一層強化し、スカウト行為及び客引き行為防止に取り組んでいただきたいが、区長の所見と今後の展望は。

用語解説 ※P2Pピアツーピア。サーバを介さず端末同士で直接データファイル共有できる通信技術又はソフトウェア。

用語解説 ※スターリンクII 衛星から地上にブロードバンド接続を提供する宇宙インターネットサービス。

用語解説 ※P2Pピアツーピア。サーバを介さず端末同士で直接データファイル共有できる通信技術又はソフトウェア。

区長 ①徒歩による監視では車両が入っていない人混みや細街路での指導が可能。ハチパトによる監視では広範囲に及ぶ指導ができるという効果がある。②更なる駅周辺のパトロール強化については、地元商店街とも連携し、対応を検討する。③今後とも警察や鉄道事業者、商店会など関係者と情報共有を密にし、引き続き対策に取り組む。

区民のいのち・暮らしを守る 防災、福祉、教育の拡充を 日本共産党 五十嵐 千代子 議員

問 震災から命を守る対策強化を ①能登半島地震の死傷者

の8割は家屋倒壊が原因。区民を震災から守るため住宅の耐震化が重要。耐震補助助成の対象に既存不適格住宅も加え、助成額の拡大をすべき。②耐震補強工事が必要な民間障がい者作業所への支援を。③高齢者等避難行動要支援者への個別避難計画作成は、区が最後まで責任を持つべき。

区長 ①これまでの見直しの中で適切に運営されており、拡充の考えはない。②建物の所有者が行うべき。③計画提出率の向上と充実に取り組む。

喜びと営業守る物価対策を

問 ①1441億円の基金を活用して低所得者給付金、中小業者への支援金、区民へのプレミアム付き商品券の実施を。②若者・子育て世帯への家賃補助を。③連続値上げの国民健康保険料の滞納率は27%、都に引下げを求めるとともに区として子どもの均等割を無料にせよ。

区長 ①低所得者支援は国や都が既に実施している。中小業者には無利子の融資あっせんの限度額を引き上げた。プレミアム商品券は、デジタル地域通貨ハチペイで区民生活の支援をしている。②実施する考えはない。③国で議論される課題で都に求めることも区独自に実施する考えもない。

区長 ①地域の魅力を向上させるもので計画を白紙にするつもりはない。②一体的に開発し、防災力を向上させるもので学校建て替えは予定通り進める。③保護者、地域の理解、協力を得て事業を進める。

区長 ①地域を白紙にするつもりはない。②一体的に開発し、防災力を向上させるもので学校建て替えは予定通り進める。③保護者、地域の理解、協力を得て事業を進める。

区長 ①低所得者支援は国や都が既に実施している。中小業者には無利子の融資あっせんの限度額を引き上げた。プレミアム商品券は、デジタル地域通貨ハチペイで区民生活の支援をしている。②実施する考えはない。③国で議論される課題で都に求めることも区独自に実施する考えもない。



区長 ①玉川上水旧水路緑道再整備に多くの住民は、100億円もかけファームをつくる計画をトップダウンで進めることに納得していない。笹塚・大山の工事契約も整備計画も白紙にせよ。②開発事業者のために神南小学校の容積率を移転し、区道を差し出す建

区長 ①これまでの見直しの中で適切に運営されており、拡充の考えはない。②建物の所有者が行うべき。③計画提出率の向上と充実に取り組む。

特別職の人事について ①前教育長は前職での問題が全国で報道され議会と区長との関係が毀損した。特別職の採用について提案から承認まで1か月以上設けるべき。町田市をはじめ問題調査委員会の調査報告書には児童が自死した当時、校長はいじめ、学校は悪くないと言ったとある。令和3年も区長が幹事長会へ説明5日後に決めた。当時の記録に紙ベースだけで判断しろと言われても非常に戸惑いがある。②前任の澤田副区長は辞職届を受け1日で認めたのは大問題。何も調査しなかった。一旦保留し第三者機関として弁護士や専門家を連れて処分すべき。特別職だけが、これが無罪放免で今の国の裏金問題と同じ。区民は絶対納得いかない。

区長 ①特別職の選任、任命に当たり説明し議案として区議会に提出する。一方、在籍

特別職の人事について

区長 ①特別職の選任、任命に当たり説明し議案として区議会に提出する。一方、在籍

一般質問(個人) 特別職の人事について 立憲・国民 堀切 稔 議員

DX化の進捗状況について ①原付バイク新規登録電

区長 ①原付バイク新規登録電

玉川上水旧水路緑道の再整備

問 ①田根剛氏事務所への再委託料は、起用見直しを。②パークPFIの状況は。③テラゾの舗装材サンプルの代々木緑道設置理由は。④1基400万円のベンチへの批判は。区長 ①令和2、3年度まで5000万円、6400万円、1億5800万円、2億9000万円、2億7800万円、計7億6980万円。見直しはない。②条件整理中。③規模等考慮。④適正価格を目指す。

先の都合により時期が遅れることもあり一概には考えない。②澤田副区長は、嚴重注意を行い信用を失墜させた責任は逃れられない。深い反省の下、退職届が出され直ちに承認、受理は任命権者の判断。

介護・高齢者福祉の充実、羽田新飛行ルート中止を求める ①敬老金復活を。②高齢者訪問支援強化と見守り利用負担無料に。③クーラー設置費助成を。④国に介護報酬引上げを求め区も介護事業者支援と従事者処遇改善を。⑤特養ホーム増設を。⑥介護保険制度改悪中止を。⑦保険料値上げ中止、利用者負担軽減を。区長 ①④⑥⑦その考えはない。⑤具体的な内容を検討

区長 ①敬老金復活を。②高齢者訪問支援強化と見守り利用負担無料に。③クーラー設置費助成を。④国に介護報酬引上げを求め区も介護事業者支援と従事者処遇改善を。⑤特養ホーム増設を。⑥介護保険制度改悪中止を。⑦保険料値上げ中止、利用者負担軽減を。区長 ①④⑥⑦その考えはない。⑤具体的な内容を検討

介護・高齢者福祉の充実、羽田新飛行ルート中止を求める 日本共産党 牛尾 真己 議員

本人確認について ①マイナンバーカード偽造対策にICチップ読み取りを。区長 新システムの導入検討

*質問・答弁は要旨を掲載しています。詳しい内容は、区議会ホームページまたは会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は区政資料コーナー、区立図書館でご覧になれます。

応は。③法の廃止を求めよ。
[区長] ①約2万2千世帯、3万5千人。②法律に規定の情報を提供。③その考えはない。

羽田低空飛行ルートについて

[区長] ①住民説明の場を国交省に求めよ。②区でアンケートを。③新ルート中止を求めよ。
[区長] ①②③その考えはない。

区民生活の支援、環境政策、街の安全確保、ふるさと納税について伺う



シブヤ笑顔 神菌 麻智子 議員

区民生活の支援等について

[区長] ①女性支援の方針は。②母子等一体型ショートケア事業実施を。③「生ごみ焼却ゼロアンバサダー制度」の導入を。④資源回収ステーションの設置を。⑤花見時期、ハチパト音声を多言語に。⑥SNSやデジタルサイネージで抑制の発信とポスター掲示を。⑦返礼品に子供の体験機会を漫画等とコラボして作っては。
[区長] ①支援強化に基本計画策定など検討。②事例精査し研究。③方策について今後検討。④コミュニティ形成は今後の研究課題とする。⑤多言語広報も実施予定。⑥SNSなどの活用も視野に入れ、ポ

スターは町会などと連携を図る。⑦魅力的な返礼品を検討。

新型コロナワクチン接種、中学校教科書採択等3点を伺う



矢野 桂太 議員

新型コロナワクチン接種について

[区長] ①健康被害救済制度の認定数は分かりやすい掲載を。②制度の周知を。③接種記録保存期限を5年以上に延長を。
[区長] ①国で審査ごとに更新、区の周知は考えていないが、副反応を含むメリット・デメリットは丁寧に周知する。②引き続き丁寧な制度の周知に努める。③延長は、国の動向を踏まえた上で検討する。

公立中学校の教科書採択について

[区長] 教科書展示会で一般の方の意見は反映されるか。国や郷土を愛する心が養われることを主旨として採択されるか。
[教育長] 中学校教科用図書審議委員会の内容や、展示会の一般の方の意見を参考に、総合的に判断し採択する。国や郷土を愛する心の育成という観点を含め、学習指導要領の内容を踏まえ総合的に判断。

玉川上水旧水路緑道の再整備について

[区長] ①舗装材にテラゾを選んだ理由は。全国の公園での実績は。舗装材の変更など柔軟に対応できるか。②ベンチ1基約416万円の選択理由は。③耐久性や平坦性に優れ、歩きやすい表面加工が可能で、総合的に検討し採用した。他自治体の公園などで使用。臨機応変にしっかりと対応していく。④一人やグループなど利用形態を考慮し、個別に適正な価格設定に努める。

クールシェアスポットとHPVワクチンについて伺う



維新の会 久世 恵美 議員

クールシェアスポット

[区長] 区施設以外でもクールシェアスポットを増やしては。
[区長] 今後、民間施設にも拡充の考え、協力を要請する。

HPVワクチンについて

[区長] 性教育、HPVについて生徒たちへの程度教え、十分な教育が行われているのか。
[教育長] 性教育は、疾病概念や感染経路の理解を図る学習、HPVは学習の充実が図られ

るよう、学校と連携し対応。

静謐な住宅街を守る取組と教育・感染症対策の充実を



鈴木 建邦 議員

区政課題について

[区長] ①繁華街と住宅街が混在しているからこそ静謐な住宅街の維持を。観光政策は商業系地域だけに限定を。②民泊の日数制限強化を。③ハチペイは区民利用時8%還元を数年続けよ。④玉川上水路緑道再整備は地元の理解を得て。⑤代々木公園は夜間の静謐な環境確保を申し入れよ。⑥緑化の推進ルールを。⑦学校での熱中症対策を。⑧教育長の抱負は。⑨学校での日本語教育充実を。⑩RSウイルス感染症ワクチンの啓発・助成を。⑪定期接種ワクチンの情報保障を。⑫飲食店調理スタッフのマスク着用を求めよ。
[区長] ①来街者対策を検討。②必要な対策を検討。③基本的に継続。④広く説明し理解を深めていただいたと考える。今後具体的な情報発信。⑤要望済み。引き続き情報収集し適切に対応。⑥あらゆる対策を検討。⑦熱中症対策にAIやICT技術取り入れは有用。

進展を注視。⑩効果的周知を検討。現時点で助成の考えはない。⑪多言語対応可能な予防接種医療機関の提示等。⑫食品衛生実務講習会等で指導。
[教育長] ⑧子供たち、教員、保護者、地域とともに挑戦し、探究し、ちがいをいかし合える未来の学校を実現。⑨タブレット端末の効果的な活用、SISAP協定大学からの日本語通訳ボランティア派遣等で課題解決に当たっていく。

再審法改正の促進を求める意見書

罪を犯していない人が、誤った捜査・裁判によって自由を奪われる冤罪は、何の罪もない人の暮らしと人生、生命さえ奪うものであり、絶対にあってはならない。冤罪被害者は速やかに救済されなければならない。

しかし、現状では捜査機関の手にある証拠を開示させる仕組みについて、現行法に明文化された規定がなく、再審請求手続きにおいて証拠開示がなされる制度的保障はない。また、再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行い取り消される事例が相次いでおり、冤罪被害者の速やかな救済が妨げられている。袴田事件は2014年(平成26年)3月に再審開始が決定されたが、検察官が不服申立てをしたために、この決定が確定したのは2023年(令和5年)3月であり、約9年も経過した。

法制審議会ではこれまで継続して議論がされており、刑事訴訟法等の一部を改正する法律(平成28年法律第54号)においては、冤罪防止につながる取り調べの可視化などが規定された。再審の規定(再審法)については、附則第9条第3項で「政府は、この法律の公布後、必要に応じ、速やかに、再審請求審における証拠の開示、起訴状等における被害者の氏名の秘匿に係る措置、証人等の刑事手続外における保護に係る措置等について検討を行うものとする。」とされている。本年3月には超党派の国会議員による「えん罪被害者のための再審法改正を早期に実現する議員連盟」が結成され、国において再審法改正についての議論が進められている。冤罪被害者の一刻も早い救済のためには速やかな刑事訴訟法の改正が必要である。

よって、渋谷区議会は、国会及び政府に対して、冤罪被害者を早期に救済するために、再審法改正の促進を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年6月17日

渋谷区議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法務大臣 } あて

議会情報公開・個人情報保護実施状況

情報公開関係(令和6年4月1日~6月30日)

請求件数	5件
文書件数	6件
公開件数	4件
非公開件数(不存在)	2件

個人情報保護関係(令和6年4月1日~6月30日)

請求件数	2件
------	----

全国市議会議長会表彰等

令和6年5月22日全国市議会議長会から、伊藤毅議員が地方自治の伸長発展と区政の向上振興に貢献した功績により区議会議員在職30年以上の特別表彰を受け、丸山高司議長が全国市議会議長会評議員として貢献した功績により感謝状を受けました。

委員会の活動状況

令和6年3月22日～令和6年6月17日

常任委員会

総務委員会

▼渋谷区総合防災訓練「渋谷防災キャラバン」について報告を受けました。学校の土曜日授業と連携することで、多世代にわたる防災啓発の機会とし、地区全体の防災意識向上を目指す場となるよう要望しました。

▼渋谷区地域防災計画(令和5年度修正)について報告を受けました。改定された内容について、分かりやすく掲載するよう要望しました。

▼(仮称)都営幡ヶ谷原町アパート及び渋谷区施設の整備事業に関する基本協定について報告を受けました。今後の進捗について速やかに報告するよう要望しました。

▼公共施設再配置の検討結果について報告を受けました。対象施設の更新、改修時には、慎重かつ丁寧な見直しを検討するよう要望しました。

区民環境委員会

▼令和6年度分の個人住民税の特別税額控除(定額減税)等について報告を受けました。減税の実施方法が複雑なため、区民にわかりやすく周知するよう求めました。また、調整給付金については、迅速な給付とともに、給付金詐欺について十分に注意喚起するよう要望しました。

文教委員会

▼ハワイ州ホノルル市及びマ市ミラフローレス区との都市協定締結について報告を受けました。環境問題など共通課題の取組や文化交流事業など、未永く関係を深めていく体制を構築するよう求めました。

▼渋谷区本町区民施設条例の制定について審査しました。質疑の中で、施設の利用方法や使用料の減免など、地域団体の利便性に配慮するよう要望しました。



△本町区民施設が入る本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)のイメージ図

福祉保健委員会

質疑応答が行われました。

▼令和6年6月1日、富ヶ谷・上原地区に民設民営で開設する子育て支援センターについて報告がありました。

▼代々木中学校建て替え及びスポーツセンター仮設校舎について報告がありました。教室数や体育館・プールの有無今後の工事スケジュール等について説明がありました。

▼令和7年度、常磐松小学校に設置の自閉症・情緒障害特別支援学級について、ハード面の工夫や専門的に指導できる人材育成等を要望しました。

特別委員会

▼路上生活者自立支援センターの移転について報告を受けました。平成31年に渋谷区に設置されてから5年が経過したため、協定に基づき大田区に移転することになりました。

▼特別養護老人ホームの入所希望者数について報告を受けました。



△一般社団法人シブヤフォントを視察

議会運営委員会

▼6月3日、第2回渋谷区議会定例会が招集されました。当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案として、渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例の一部を改正する条例など条例9件、新型コロナウイルスの定期接種等に係る一般会計補正予算1件、契約2件、渋谷区立二の平渋谷荘の指定管理者の指定1件、訴えの提起1件、四反道跨線人道橋架替事業に伴う工事の施行に関する協定の変更1件、渋谷区名誉区民の選定の同意1件、渋谷区土地開発公社の経営状況の報告など報告10件を提出するとの説明がありました。

▼当委員会では、この説明を踏まえ、定例会の会期及び日程について協議し、会期を6月17日までの15日間とすることを決定しました。

▼8月に設置されていますが、母子保健機能(保健所)を併設した児童相談所として整備されたのは豊島区が初めてです。子ども・子育ての相談拠点として、子ども家庭支援センターと切れ目のない支援の充実を図り、児童福祉司・心理司、保健師、医師、弁護士等が連携し、一人一人に合わせた支援を行っていることを確認しました。

▼令和6年度の自治権確立特別委員会における活動方針及び活動内容について、協議を行い、決定いたしました。特別区の自治権拡充・地方分権及び23区共同事業に関する諸問題の解決を図るため、清掃事業や児童相談所等の調査・研究並びに対策を講じること等を目的としました。

自治権確立特別委員会

特別委員会

▼令和6年度の事業計画案を決定しました。区内の交通問題並びに庁舎等公有地問題を調査・研究して、対策を講じてまいります。

▼参宮橋交差点における交通安全対策について報告を受け、標識の視認性向上を目的としたイチョウの下枝せん定や、右折禁止に係る啓発看板や啓発シール付きポストコーンの設置について聴取しました。今後も関係機関と連携して、交通安全対策を推進するよう求めました。

▼令和6年春の渋谷区交通安全運動について報告を受けました。区の各所管による様々な媒体を通じた周知啓発、教育委員会による交通安全教育や指導の実施状況、区内三警察署を始めとする関係機関や団体等の取組などについて聴取しました。

多様性社会推進特別委員会

▼川崎市を視察し、「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」について説明を受けました。この条例では、本邦外出身者に対する不当な差別的言動の禁止やインターネット上の差別的投稿の拡散防止措置等を定め、不当な差別の解消に向けた取組を推進しています。

▼ダイアログ・イン・ザ・ダークを視察しました。視覚障害者の方の案内で、完全に光を遮断した暗闇の中、視覚以外の感覚を使って様々な体験を通して、多様なコミュニケーション手段の重要性を認識しました。

▼食肉市場を視察しました。食肉処理業務に対する差別や偏見を解消するには、正しい知識と理解を深めることが必要だと伺いました。

官民連携事業調査特別委員会

▼5月23日、足立区社会福祉協議会を視察し、ICTを活用し外出困難な障がい者等の孤独感を解消する取組である「バーチャルフォトウォーク」と、文化や芸術を通じた高齢者の孤立・介護予防活動となる「うめだアートリンク」の説明を受けました。社会的な孤独・孤立は困難な課題だが、様々な手法の活用等が必要との意見がありました。

▼6月11日、終活・ご遺族支援に関する自治体支援等について、株式会社鎌倉新書と懇談会を開催しました。渋谷区では本年3月から「おくやみコーナー」を設置しましたが、必要な諸手続を一度にご案内する等ご遺族に寄り添い負担軽減を図る為には、民間活力の導入も視野に入れたワンストップ型の支援が必要といった意見がありました。



△「バーチャルフォトウォーク」との意見交換



令和6年 第2回臨時会 / 議案等の概要と結果		自由民主党	立憲・国民	シブヤ笑顔	公明党	日本共産党	維新の会	その他(議席番号順)				結果
件名	概要							無所属	無所属	無所属	無所属	○賛成 ×反対 △欠席
渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法の改正に伴う規定の整備 1 令和6年度能登半島地震災害に係る雑損控除額等の特例措置の新設 2 個人の区民税の特別税額控除に係る規定の整備	○欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和6年 第2回定例会 / 議案等の概要と結果		自由民主党	立憲・国民	シブヤ笑顔	公明党	日本共産党	維新の会	その他(議席番号順)				結果
件名	概要							無所属	無所属	無所属	無所属	○賛成 ×反対 △欠席 退席
渋谷区名誉区民の選定の同意について	大高 満範(おおたか みつ)氏	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	同意
渋谷区手数料条例の一部を改正する条例	1 宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に伴う宅地造成等に関する工事許可申請等に係る手数料の新設 2 建築基準法施行令の改正に伴う既存の建築物に対する制限の緩和に係る認定の申請に関する手数料の新設 等	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	配偶者同行休業取得者の代替職員の採用方法に係る規定の整備 ※関係条例 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例の一部を改正する条例	1 路上飲酒禁止期間の通年化 2 適用地域の範囲の拡大 3 区長が中止の指導をする対象となる行為の拡大	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区本町区民施設条例(制定)	本町区民施設の設置(位置 渋谷区本町四丁目39番1号)	○	○	○欠	○	×	○	○	○	○	○	可決
渋谷区スポーツ施設条例の一部を改正する条例	本町区民施設アリーナ・スタジオ・グラウンド・庭球場の設置(位置 渋谷区本町四丁目39番1号)	○	○	○欠	○	×	○	○	○	○	○	可決
渋谷区保育料等徴収条例の一部を改正する条例	保育料等の額の算定に係る規定の整備	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区区民住宅条例の一部を改正する条例	ライフピア西原の追加	○	○	○欠	○	×	○	○	○	○	○	可決
渋谷区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	東京都市計画道玄坂二丁目地区地区整備計画区域の建築物の容積率の最高限度等の追加	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
渋谷区立幼稚園条例及び渋谷区幼保一元化施設条例の一部を改正する条例	保育料等の額の算定に係る規定の整備	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度渋谷区一般会計補正予算(第1号)	補正金額 541,020千円 債務負担行為の設定	○	○	○欠	○	○	○	○	×	○	○	可決
西参道プロジェクトに伴う道路改良工事(その6)請負契約	契約金額 154,990,000円 契約の相手方 城北興業株式会社 工期 契約の日から令和6年12月27日まで	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
玉川上水旧水路緑道再整備工事(玉川上水旧水路笹塚緑道ほか)請負契約	契約金額 181,500,000円 契約の相手方 加勢造園株式会社 工期 契約の日から令和7年3月17日まで	○	×	○欠	○	×	—	×	×	×	○	可決
渋谷区立二の平渋谷荘の指定管理者の指定について	1 管理を行わせる施設の名称 渋谷区立二の平渋谷荘 2 指定管理者となる団体の名称 富士屋ホテル株式会社・株式会社渋谷サービス公社共同事業体 3 指定の期間 令和6年10月1日から令和12年3月31日まで	○	○	○欠	○	×	○	○	○	○	○	可決
訴えの提起について	指定管理者であった被告に対し、指定管理施設を原状回復するための修理費や貸与備品の再取得費用等に係る損害賠償を請求する訴えの提起	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
四反道跨線人道橋架替え事業に伴う工事の施行に関する協定の変更について	四反道跨線人道橋架替え事業に伴う工事の施行に関する協定の変更(負担金額の増額及び期間の延長) (金額 424,757千円の増額) (期間 協定締結の日から令和11年3月31日までに延長)	○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
再審法改正の促進を求める意見書を国会・政府に提出することを求める請願		○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	採択
再審法改正の促進を求める意見書		○	○	○欠	○	○	○	○	○	○	○	決定
ペルー共和国リマ市ミラフローレス区への議員派遣の件	本区とペルー共和国リマ市ミラフローレス区との都市協定締結及び都市交流の進展を目的としてペルー共和国リマ市ミラフローレス区に議員を派遣する 令和6年6月21日から28日まで(8日間) 一柳直宏議員、久永薫議員、丸山高司議員、伊藤毅志議員	○	×	○欠	○	×	×	×	×	○	○	退席 決定

第2回定例会 / 報告

▽令和5年度渋谷区一般会計予算繰越明許費の繰越し

- ・上原防災職員住宅(仮称)整備事業
繰越額 125,600,000円
- ・戸籍附票システム改修
繰越額 4,554,000円
- ・住民記録システム改修
繰越額 65,244,000円
- ・ケアコミュニティ・原宿の丘跡地複合施設(仮称)実施設計業務委託
繰越額 192,743,000円
- ・物価高騰緊急支援給付金給付事業
繰越額 454,205,000円
- ・物価高騰緊急支援給付金給付事業(個人住民税均等割のみ課税世帯・こども加算分)
繰越額 279,674,000円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業
繰越額 37,815,000円

▽渋谷区土地開発公社の経営状況

令和6年度は、公有用地取得事業費として2,644,088,000円を計上

▽株式会社渋谷サービス公社の経営状況

令和6年度予算総額は、2,776,571,000円で、主な事業内容は、指定管理事業、地域交流センター運営管理

▽一般財団法人渋谷区観光協会の経営状況

令和6年度予算総額は、111,861,303円で、主な事業内容は、観光情報の提供事業、観光案内事業

▽公益財団法人渋谷区文化・芸術振興財団の経営状況

令和6年度経常費用総額は、332,860,049円で、主な事業内容は、区立松濤美術館の美術振興事業、白根記念渋谷区郷土博物館・文学館事業

▽株式会社渋谷都市整備公社の経営状況

令和6年度予算総額は、1,889,629,000円で、主な事業内容は、渋谷区役所前駐車場の管理運営

▽専決処分

- ・渋谷本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)建設建築工事請負契約の一部変更(契約金額の増額)に伴う専決処分(金額 115,379,000円の増額)
- ・渋谷本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)建設電気設備工事請負契約の一部変更(契約金額の増額)に伴う専決処分(金額 19,855,000円の増額)
- ・渋谷本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)建設空調和設備工事請負契約の一部変更(契約金額の増額)に伴う専決処分(金額 12,309,000円の増額)
- ・渋谷本町学園第二グラウンド複合施設(仮称)建設給排水衛生設備工事請負契約の一部変更(契約金額の増額)に伴う専決処分(金額 8,910,000円の増額)

議会運営委員会委員一覧

(◎委員長/○副委員長) 令和6年6月30日現在

- | | |
|-------|--------|
| ◎一柳直宏 | 沢島英隆 |
| ○小田浩美 | 栗谷順彦 |
| 岡田美千瑠 | 伊藤毅志 |
| 中村豪志 | 五十嵐千代子 |
| 神薮麻智子 | |
| 橋本侑樹 | |
| 堀切稔仁 | |
| 久永薫 | |
| 田中正也 | |
| 星野愛 | |

自治権確立特別委員会

- ◎五十嵐千代子
- 近藤順子
- 佐々木由樹
- 一柳直宏
- 治田学
- 岡田麻理

交通・公有地問題特別委員会

- ◎橋本侑樹
- 松本洋翔
- 増田紀
- 神薮麻智子
- 堀切稔仁
- 斎藤竜一
- 久永薫
- 星野愛
- 牛尾真己

多様性社会推進特別委員会

- ◎栗谷順彦
- 太田美保
- 岡田美保
- 吉崎いづみ
- 矢ヶ崎清花
- 矢野桂太
- 須田中匠
- 田中正也

官民連携事業調査特別委員会

- ◎岡水美千瑠
- 桑水流弓紀子
- 中村豪志
- 小田浩美
- 久世恵美人
- 葉丸義建
- 鈴木高司
- 丸山英隆
- 伊藤毅志

(◎委員長/○副委員長) 令和6年6月30日現在



桑水流 弓紀子 (くわする ゆきこ) 立憲・国民 恵比寿西 2-16-6-101 TEL 080-2023-9353



久永 薫 (ひさなが かおる) 公明党 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13F 公明党控室 TEL/FAX 03-6276-7152



堀切 稔仁 (ほりきり ねんじん) 立憲・国民 幡ヶ谷 2-45-3 エスパスアエレ 3F TEL 03-3374-5502 FAX 03-3370-1992



岡 美千瑠 (おか みちる) 自由民主党 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13F 自由民主党控室 TEL 080-5135-9487 FAX 050-5805-6939



増田 洋紀 (ますだ ひろのり) 立憲・国民 本町 5-39-2 シャトレ太田 301 TEL 090-1044-9715



中村 豪志 (なかむら たけし) 自由民主党 東 2-21-9-1002 TEL 03-6821-3843 FAX 03-6803-8797



須田 賢 (すだ けん) 無所属 元代々木町 49-20-107 TEL 03-6804-9632 FAX 03-6804-9682



矢野 桂太 (やの けいた) 無所属 元代々木町 49-20 代々木ハビテーション112 TEL 090-6277-3884



太田 真也 (おた しんや) 維新の会 本町 6-32-1 メゾンドルポ 102 TEL 090-1706-9564



田中 匠身 (たなか たくみ) シブヤ笑顔 幡ヶ谷 1-11-13-202 TEL 03-5308-3011 FAX 03-5308-3012



小田 浩美 (おだ ひろみ) 立憲・国民 東 2-4-2 TEL 080-5434-0088 FAX 03-6478-8077



近藤 順子 (こんどう じゆんこ) 公明党 東 1-13-1-210 TEL/FAX 03-3486-7083



牛尾 真己 (うしお まさみ) 日本共産党 広尾 5-25-11 第2広尾フラワーハイホームC402 TEL/FAX 03-3446-4210



伊藤 毅志 (いとう けいし) シブヤ笑顔 東 1-2-24-408 TEL 03-3409-4971 FAX 03-3409-4966



丸山 高司 (まるやま たかし) 自由民主党 本町 2-7-12 marumaison5J TEL 03-3377-4094 FAX 03-3377-8002



鈴木 建邦 (すずき けんぽう) 無所属 宇田川町 1-1 渋谷区議会 議員控室 TEL 03-3460-5754 FAX 03-3463-3984



田中正也 (たなか まさや) 日本共産党 本町 4-53-2 TEL/FAX 03-3320-0637



松本 翔 (まつもと しょう) 自由民主党 富ヶ谷 1-52-2 石橋ビル TEL 050-3636-5338 FAX 03-6735-7109



薬丸 義人 (やくまる よしと) シブヤ笑顔 恵比寿 2-17-20 TEL 03-3444-7575 FAX 03-3444-7578



沢島 英隆 (さわしま ひでたか) 公明党 南平台町 15-1-705 TEL/FAX 03-3462-7767



矢ヶ崎 清花 (やがさき さやか) 無所属 上原 1-3-9 TEL 03-4363-3474 FAX 03-4363-4889



岡田 美保 (おかだ みほ) 自由民主党 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13F 自由民主党控室 TEL 080-2788-1515 FAX 03-5458-8779



神 蘭 麻智子 (かみぞの まちこ) シブヤ笑顔 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13階 シブヤを笑顔にする会控室 TEL 050-6874-1613



橋本 侑樹 (はしもと ゆき) シブヤ笑顔 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13階 シブヤを笑顔にする会派控室 TEL 050-1064-2057



佐々木 由樹 (ささき ゆき) 立憲・国民 幡ヶ谷 1-3-1 幡ヶ谷グランドセンター 龍口酒家内 TEL 080-5788-2000



吉崎 いずみ (よしざき いずみ) 公明党 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13F 公明党控室 TEL 03-3460-8132



星野 愛 (ほしの あい) 維新の会 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13階 日本維新の会渋谷区議団控室 TEL 03-3486-1671



治田 学 (はるたまなぶ) 立憲・国民 笹塚 3-54-6 アーバンプラネクス101 TEL 03-6276-2224 FAX 03-6276-2226



一柳 直宏 (ひとつやなぎ なおひろ) 自由民主党 代々木 5-34-22 レジデンス代々木公園411 TEL 03-5738-2881 FAX 03-5738-2882



斎藤 竜一 (さいとう りゅういち) 自由民主党 代々木 1-30-3-901 TEL 090-9315-3851 FAX 03-5333-6782



久世 恵美 (くぜめぐみ) 維新の会 宇田川町 1-1 渋谷区役所 13階 日本維新の会渋谷区議団控室 TEL 03-6824-6883



五十嵐 千代子 (いがらし ちよこ) 日本共産党 本町 2-27-15-211 TEL/FAX 03-3376-7859



岡田 麻理 (おかだ まり) シブヤ笑顔 恵比寿南 2-26-1-711 TEL 03-3770-6577 FAX 03-6745-8477



栗谷 順彦 (くりや よしひこ) 公明党 富ヶ谷 1-31-10-501 TEL/FAX 03-3485-6509

区民環境委員会

9人

所管

区民部・産業観光文化部・都市整備部・まちづくり推進部・土木部及び環境政策部の所管事項

福祉保健委員会

8人

所管

福祉部及び健康推進部の所管事項

総務委員会

8人

所管

経営企画部・デジタルサービス部・総務部・危機管理対策部及び会計管理室の所管事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

文教委員会

9人

所管

学びとスポーツ部・子ども家庭部及び教育委員会の所管事項

常任委員会委員の紹介

(◎委員長 / ○副委員長) 令和6年6月30日現在

会派名略称 自由民主党 II 渋谷区議会自由民主党議員団 立憲・国民 II 立憲・国民渋谷議員団 シブヤ笑顔 II シブヤを笑顔にする会

公明党 II 渋谷区議会公明党 日本共産党 II 日本共産党渋谷区議会議員団 維新の会 II 日本維新の会渋谷区議団

今回は、第2回定例会の内容を中心に お知らせしました。 今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。 ■区議会事務局調査係 TEL 03-3463-1096 FAX 03-5458-4939 メールアドレス div-kugikai@shibuya.tokyo

Table with 3 columns: Party Name, Member Name, Contact Info. Includes 渋谷区議会自由民主党議員団 (7人), シブヤを笑顔にする会 (6人), 日本維新の会渋谷区議団 (3人), 立憲・国民渋谷議員団 (6人), 渋谷区議会公明党 (5人), 無所属 (議席番号順), 日本共産党渋谷区議会議員団 (3人).